**ICCPB2015若手研究者渡航費助成**

**公募のお知らせ**

　第9回国際比較生理生化学会議(The 9th International Congress of Comparative Physiology and Biochemistry; ICCPB2015）が，ポーランドのクラクフにて，8月23日から28日の予定で開催されます（http://www.iccpb2015.confer.uj.edu.pl/）．

本学会は少しでも多くの若手研究者の国際学会での発表を支援することを目指して参りましたが，今回，原基金および吉田基金から，ICCPB2015への若手研究者の渡航支援を行うことを決定いたしました．これは本学会の将来を託すべき学生会員のICCPB2015での研究発表を奨励するために渡航費の助成を行うものです．また，充分な収入がなく助成を必要とする若手研究員も助成対象者に含めます．助成対象者は最大4名で，１人10万円の助成を予定しています．詳細は添付の公募要領および授与規定をご覧ください．

　審査は原富之賞審査委員が行います．審査委員は次の方々です（敬称略）．

原富之賞審査委員：勝又綾子，上川内あづさ，\*西野浩史，弘中満太郎 （\*審査委員長）

1. 応募の締切は**2015年4月30日（木）（必着）**です．

2. 応募書類は電子メールに添付の上，学会事務局までご送付ください．郵送をご希望の場合はあらかじめ事務局までお知らせください．

3. 推薦書の様式は，本メールの添付ファイルをご利用ください．また，準備でき次第学会HP(http://jscpb.org/ja/)にも掲載いたします．

4. 応募書類送付・お問い合わせ先は下記の通りです．

日本比較生理生化学会事務局

応募書類送付先： office@jscpb.org

お問い合わせ： office@jscpb.org

電話：03-5452-5195（岩月，火・木・金 10:00-16:00)

2015年4月1日

日本比較生理生化学会事務局

**ICCPB2015若手研究者渡航費助成　公募要領**

1. ICCPB2015若手研究者渡航費助成の授与規定については，資料1「日本比較生理生化学会　ICCPB2015若手研究者渡航費助成　授与規定」をご覧ください．

2. **ICCPB2015で発表を予定している本会の正会員**※1を対象とします．会員歴は問いませんが，助成の趣旨に基づいて学生（学部生，大学院生）や充分な収入がなく助成を必要とする若手研究員を優先します．

3. **発表者本人の申請に限ります**．

4. 申請に必要な書類は，①申請書，②会議に提出済み，もしくは提出予定の発表要旨です．

5. 学生の方は，申請書2ページ目下段の「旅費支援の必要性」欄を，指導教員の方に記入していただいて下さい（必須）．

\*1 正会員は，一般会員，学生会員，別枠正会員，名誉会員が含まれます．

**日本比較生理生化学会　ICCPB2015若手研究者渡航費助成　授与規定**

**１．名称**

この助成は「日本比較生理生化学会　ICCPB2015若手研究者渡航費助成」という。

**２．目的**

日本比較生理生化学会、およびその研究分野の将来を託すべき、学生（充分な収入がなく助成を必要とする若手研究員も含む）のICCPB2015への研究発表のための渡航費援助を目的とし、吉田基金および原基金より助成する。

**３．受給資格**

応募の時点で日本比較生理生化学会の会員であるか、入会手続き済であること。ICCPB2015で演者として研究発表をすること。

**４．審査基準**

発表予定内容に学術的進展がみられ、将来の展開が期待されるもの。

本助成の目的に合致し、会議出席により国際的な学術交流が期待されるもの。

**５．審査委員**

2015年度日本比較生理生化学会賞審査委員会原富之賞審査委員が審査を担当する。

**６．審査方法**

審査委員の合議により助成対象者を内定し、評議員会の承認を得て決定する。

**７．助成者数と金額**

最大４名、１人10万円。

付則

１．本授与規定は2015年3月10日より実施し、ICCPB2015閉会までとする。